
経済 TOPICS

No. 222

(2023年8月29日)

景気ウォッチング（要旨）

- 日本 … 生産や設備投資で横這い圏内の動きが続き、消費に一服感がみられるものの、輸出が持ち直しの動きとなるなど、全体としては緩やかに回復している。この間、資源・食料価格の高騰に伴う物価上昇や海外経済の減速の影響が懸念されるなど、先行き不透明感の強い状態が続いている。
- 米国 … 生産が横這い圏内の動きで、中古住宅販売が減少しているものの、個人消費や設備投資が堅調を維持しているほか、雇用が非常にタイトな状態が続いていることなどから、全体としては緩やかな回復を続けている。この間、消費者物価は、エネルギー価格は落ち着いてきたものの、サービス価格の上昇圧力が続いている。
- 欧州 … 生産は弱めの動きが続いているほか、輸出が減少し、消費の前年比プラス幅が縮小傾向にあるなど、持ち直しの動きが弱まっている。この間、消費者物価は、エネルギー価格は落ち着いてきたものの、サービス価格の上昇圧力が続いている。
- 中国 … 生産は横這い圏内を維持しているものの、不動産開発投資の大幅な減少が続いているほか、消費や輸出も減速していることから、全体として減速している。この間、生産者物価、消費者物価ともに前年比マイナスとなっている。



京都銀行グループ

京都総合経済研究所
